



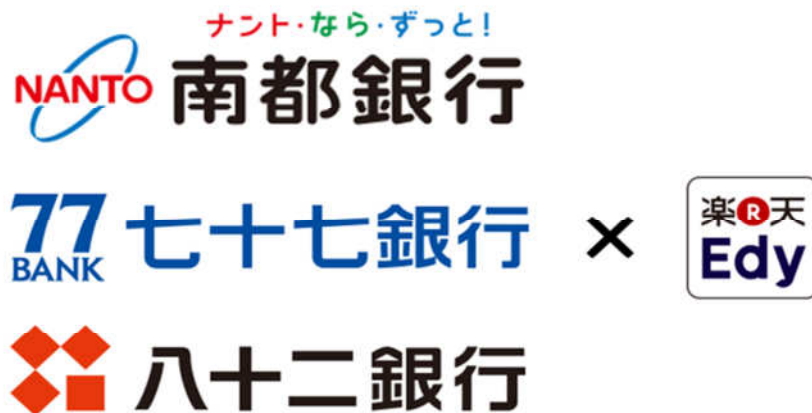
2017年1月30日

お知らせ

楽天Edy株式会社

**電子マネー「楽天Edy」のスマホアプリで
南都銀行・七十七銀行・八十二銀行の預金口座からEdyのチャージが可能に**
- Edyのチャージができる地方銀行の預金口座が増加し利便性が向上 -

楽天Edy株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：穂坂 雅之、以下「楽天Edy」）は、1月30日より、スマートフォン（※1）の「楽天Edyアプリ」上で南都銀行と七十七銀行、八十二銀行の預金口座から電子マネー「楽天Edy」のチャージが可能になりましたので、お知らせいたします。今回で、地方銀行14行の預金口座からチャージができるようになりました。



本サービスでは、スマートフォンの「楽天Edyアプリ」上で、南都銀行と七十七銀行、八十二銀行の預金口座を選択すると、「楽天Edy」のチャージがいつでもできるようになりました。あらかじめチャージ金額や限度額などを設定すると自動的に預金口座から指定した金額が引き落とされるオートチャージサービスにも対応しています。ユーザーにとっては、チャージ手段の選択肢が増え、利便性が向上しました。

七十七銀行に関しては、東北エリアの地方銀行では初めて本サービスに対応しました。

なお、本サービスの開始を記念し、同日から、南都銀行と七十七銀行、八十二銀行のいずれかの口座からチャージすると、Edyが当たるキャンペーンを実施します。

楽天Edyは、今後もユーザーの満足度の向上を目指し、新サービスおよび機能の拡充に努めてまいります。

※1 「おサイフケータイ®」を搭載しているスマートフォン

■□ サービス概要 □■

■ サービス :

「楽天E d y アプリ」経由で南都銀行、七十七銀行、八十二銀行の預金口座から「楽天E d y」のチャージが可能

■ 参考

- ・銀行口座チャージ：<http://edy.rakuten.co.jp/howto/osaifukeitai/charge/bank/>
- ・その他のチャージ：<http://edy.rakuten.co.jp/howto/charge/>
- ・対応銀行：楽天銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫、千葉銀行、福岡銀行、親和銀行、広島銀行、滋賀銀行、百五銀行、北海道銀行、北陸銀行、常陽銀行、百十四銀行、十六銀行、南都銀行、七十七銀行、八十二銀行

■□ キャンペーン概要 □■



■ 内容 :

本キャンペーンにエントリーのうえ、南都銀行・七十七銀行・八十二銀行口座からの Edy チャージをされた方から、それぞれの銀行ごとに抽選で1名様に Edy10,000円分、10名様に Edy1,000円分、175名様に Edy100円分をプレゼント。

■URL：http://edy.rakuten.co.jp/campaign/2017/0130_bank_charge/

※「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

以上